205000119-0

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ

PRODIA セットアップガイド

PRD-LE132B
PRD-LD132B

本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本書はテレビを受信できるまでの手順を説明しています。本機の詳しい使い方は取扱説明書を参照してください。また、本書と取扱説明書は大切に保管しておいてください。

内容品を確認する

本製品に付属する内容品を確かめてください。
そろっていないときは、お買い上げ日から2週間以内に弊社ユーザーサポートセンターまたは販売店にお問い合わせください。

株式会社ピクセラ　ユーザーサポートセンター
0120-727-231（無料）
受付時間：10時から18時（年末年始、祝日除く）
携帯・PHSからおかけの場合や、フリーダイヤルをご利用できない場合
TEL：06-6633-2990
FAX：06-6633-2992

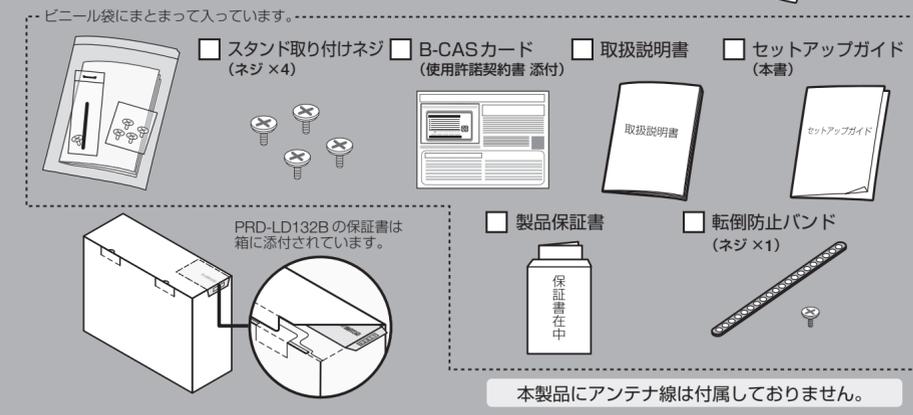
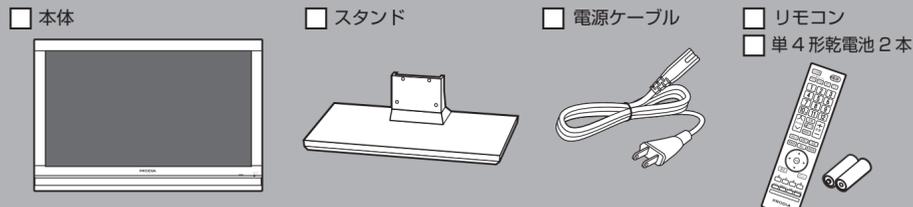
- □ 本体
- □ スタンド
- □ 電源ケーブル
- □ リモコン
- □ 単4形乾電池2本

ビニール袋にまとまって入っています。

- □ スタンド取り付けネジ（ネジ×4）
- □ B-CASカード（使用許諾契約書 添付）
- □ 取扱説明書
- □ セットアップガイド（本書）

PRD-LD132Bの保証書は箱に添付されています。

- □ 製品保証書
- □ 転倒防止バンド（ネジ×1）

本製品にアンテナ線は付属しておりません。

地上デジタル放送を受信するには

地上デジタル放送のエリア内であること

地上デジタル放送が受信できるエリアかどうかは、デジタル放送推進協会のホームページなどで確認できます。

デジタル放送推進協会（Dpa）
http://www.dpa.or.jp/

UHFアンテナを設置していること

地上デジタル放送はUHFアンテナで受信します。ご自宅のアンテナがUHFアンテナかどうかを確認してください。

※UHFアンテナを使用していても、アンテナの向きによっては地上デジタル放送を受信できない場合があります。
※ケーブルテレビの放送波をご利用の場合、UHFアンテナは不要です。ただし、放送方式がパススルー方式である必要があります。

BS/CSデジタル放送を受信するには

対応アンテナを設置していること

BS/CSデジタル対応のパラボラアンテナの設置が必要です。
※マンションなどの集合住宅の場合は、管理会社にお問い合わせください。

受信するチャンネルを契約していること

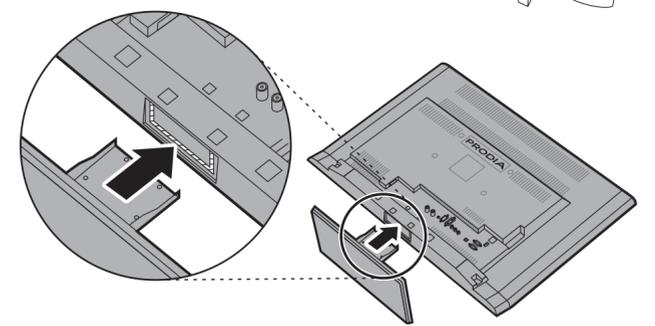
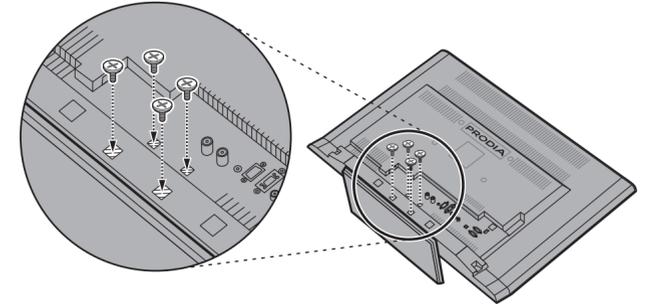
有料チャンネルを視聴するには放送局との契約が必要です。各放送局にお問い合わせください。

1 スタンドを取り付ける

本体にスタンドを取り付けます。液晶に傷が付かないように、本機の移動には十分注意してください。

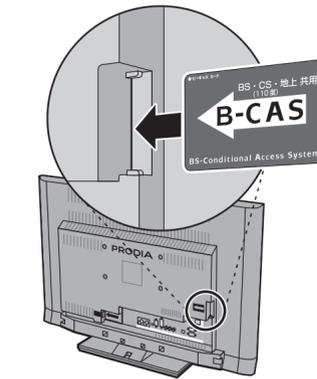
① 安定した水平な場所に、やわらかい布などを敷きます。

② 画面を下向きにして静かに置きます。
※本体を動かすときは、2人以上で行うことを推奨します。

③ 下図の▨部分にスタンドを挿し込みます。

④ スタンド取り付けネジで固定します。
※ネジの大きさにあったドライバーを使用してください。

2 B-CASカードを本体に挿す

デジタル放送の受信にはB-CASカードが必要です。

① B-CASカードを台紙（使用許諾契約書）からはがします。
※使用許諾契約書をよくお読みください。

② カードの向きに注意してB-CASカード挿入口に挿します。

※B-CASカードを抜き挿しするときは、電源ケーブルをコンセントからはずしてから行ってください。

カードはきちんと挿さっていますか?

3 アンテナ線（市販品）をつなぐ

つなぐ前に確認しよう！
アンテナはデジタル放送に対応していますか?

一戸建てなどにお住まいで個別アンテナの場合

UHFアンテナ　BS/CSデジタル用パラボラアンテナ

※アナログ放送とは異なる電波を受信するため、これまでのアンテナの向きにでは受信できない場合があります。
※屋外アンテナの設置や工事は専門業者に依頼してください。

マンションなどにお住まいで共同受信施設の場合

マンションの管理会社にお問い合わせください。

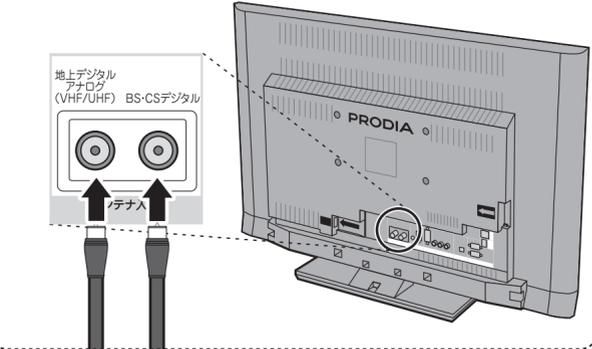
ケーブルテレビで受信する場合

アンテナの設置は不要です。
放送方式がパススルー方式であるかを確認してください。

外部機器との接続は取扱説明書のP.48～P.51を参照してください。

① テレビ本体にアンテナ線を接続します。

地上デジタル アナログ（VHF/UHF）　BS・CSデジタル

アンテナ線（市販品）

アンテナ線を準備してください!

本製品にアンテナ線は付属していません。
F型コネクタのついたアンテナ線を別途用意してください。

F型コネクタ

※テレビを買い換えたときなどで、今まで使っていたアンテナ線がF型コネクタの場合はそのまま付け換えて使用できます。

② 壁面アンテナ端子にアンテナ線を接続します。

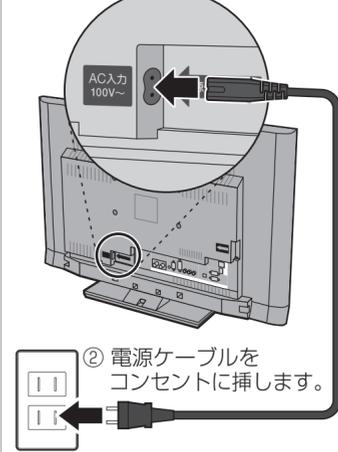
地上デジタル/アナログ/BS/CSを利用するのに壁面のアンテナ端子がひとつしかない場合

分波器を使用して地上デジタル / アナログとBS/CSにケーブルを分ける必要があります。
分波器の種類や接続方法については、お近くの電器店などにお問い合わせください。

地上デジタル / アナログが別のアンテナ端子に分かれている場合

混合器を使用して地上デジタルとアナログを同じケーブルにまとめる必要があります。
混合器の種類や接続方法については、お近くの電器店などにお問い合わせください。

4 電源ケーブルをつなぐ

① 電源ケーブルと本機を接続します。

② 電源ケーブルをコンセントに挿します。

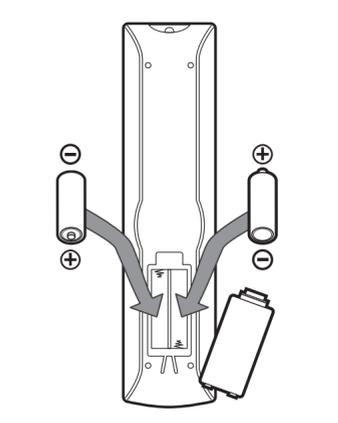
以上で本機の接続は完了です。
本機を設置するときは以下のことに注意してください。

- 何か異常が起こったときに、すぐに電源プラグを抜けるよう設置する
- 振動や衝撃がある場所や、傾斜しているなど、不安定な場所に置かない
- 本製品の上にものを置いたり、本体の通風孔をふさがない
- 風通しが悪い場所や、引火の恐れがある場所に置かない
- 直射日光が当たったり、極度に温度が高い場所に置かない
- ほこり・油煙・湿気の多い場所に置かない
- 小さなお子様の手が届かない場所に設置する

本機を必ず固定してください!

地震などで本機が転倒しないように、転倒防止バンドなどを使って床または壁に固定してください。
詳細は取扱説明書の「本機を設置する」（P.10）を参照してください。

5 リモコンに電池を入れる

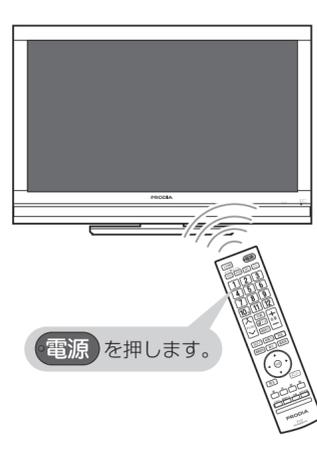
電池の向きに注意してください

※付属の電池は動作確認用のため、通常より早く消耗する場合があります。
※単4形（1.5V）の電池を使用してください。

リモコンの操作範囲

3m　30°　30°　3m
5m

リモコンの操作方法について

リモコンの機能や詳しい操作方法は、裏面の「リモコンボタンの機能」を参照してください。

本機に電源を入れる

電源が入ると「はじめて設定」画面が表示されます。

はじめて設定
STEP 1　はじめて設定
本機の初回設定を行います。
リモコンの［決定］ボタン、方向ボタン、数字ボタンを使って操作してください。
映像モードの設定 ↓ アナログ放送の設定 ↓ デジタル放送の設定 ↓ 設定完了
次へ

画面の指示にしたがって、初回設定を行ってください。
詳しい手順は裏面の「初回設定を行う（はじめて設定）」を参照してください。

テレビが映らないとき

もう一度、接続に間違いがないか確認してください。
また、取扱説明書の「困ったときは」（P.54～P.59）も参考にしてください。

6 初回設定を行う（はじめて設定）

はじめて電源を入れると、「はじめて設定」画面が表示されます。付属のリモコンを使って操作してください。
※ここで設定した内容は、後から変更することができます。

主に使用するボタン

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 数字を入力します。

項目を選びます。

決定 選んだ項目を実行します。

戻る 1つ前の画面に戻ります。

オレンジ色が選択中の項目です。

決定 を押して、次に進みます。

1. 映像モードを設定する

① [映像モード] を選び、決定 を押します。
➡ 選択項目が表示されます。

② ▲▼ を使って [ダイナミック] または [スタンダード] を選び、決定 を押します。

③ ▶ を押して [次へ] を選び、決定 を押します。

2. 受信地域を設定する

① [地方] を選び、決定 を押します。
➡ 選択項目が表示されます。

② ▲▼ を使ってお住まいの地方を選び、決定 を押します。

③ ▲▼ を使って [都道府県域] を選び、決定 を押します。
➡ 選択項目が表示されます。

④ ▲▼ を使ってお住まいの地域を選び、決定 を押します。

⑤ ▶ を押して [次へ] を選び、決定 を押します。

3. アナログ放送のチャンネル設定方法を選ぶ

▲▼ を使って [プリセット] または [スキャン] を選び、決定 を押します。

➡ [プリセット] を選んだ場合、設定した地域にあらかじめ割り当てられているチャンネルを登録します。
※チャンネルの割り当ては取扱説明書の「チャンネル表」（P.62）を参照してください。また、チャンネル表に載っていない放送局を視聴する場合は [スキャン] を選んでください。

➡ [スキャン] を選んだ場合、アナログ放送のチャンネルスキャンをして、実際に受信できるチャンネルを登録します。

※スキャン完了まで時間がかかる場合があります。

4. リモコンボタンにチャンネルを割り当てる（アナログ）

① リモコンの 1 ～ 12 ボタンにチャンネルを割り当てます。
▲▼ と 決定 を使ってお好みのチャンネルを割り当ててください。
※現在の割り当てでよければ次に進んでください。
※詳しい設定方法は取扱説明書の P.31 を参照してください。

② ▶ を押して [次へ] を選び、決定 を押します。

5. 地上デジタル放送のチャンネルを登録する

▲▼ を使って [はい] または [いいえ] を選び、決定 を押します。

➡ [はい] を選んだ場合、地上デジタル放送のチャンネルスキャンが開始されます。

※スキャン完了まで時間がかかる場合があります。

➡ [いいえ] を選んだ場合、地上デジタル放送の設定をしないで、手順 7 の「BS/CS アンテナに電源を供給する」に進みます。

決定 を押します。

6. リモコンボタンにチャンネルを割り当てる（地上デジタル）

① リモコンの 1 ～ 12 ボタンにチャンネルを割り当てます。
▲▼ と 決定 を使ってお好みのチャンネルを割り当ててください。
※現在の割り当てでよければ次に進んでください。
※詳しい設定方法は取扱説明書の P.31 を参照してください。

② ▶ を押して [次へ] を選び、決定 を押します。

7. BS/CS アンテナに電源を供給する

① [電源供給] を選び、決定 を押します。
➡ 選択項目が表示されます。

② ▲▼ を使って [入] または [切] を選び、決定 を押します。
※BS/CS パラボラアンテナに電源を供給する場合は [入] を、電源を供給しない場合は [切] を選んでください。

③ ▶ を押して [次へ] を選び、決定 を押します。

8. 郵便番号を入力する

① 1 ～ 10 を使って郵便番号を入力します。
※修正したいときは ◀ ▶ を使って入力箇所（オレンジ色の項目）を移動して、もう一度入力してください。

② ▼ を押して [次へ] を選び、決定 を押します。

初回設定は完了です。

決定 を押して、設定を完了します。
➡ 視聴画面に切り換わります。

テレビが映らないとき

もう一度、接続に間違いがないか確認してください。
また、取扱説明書の「困ったときは」（P.54 ～ P.59）も参考にしてください。

リモコンボタンの機能

本機の基本的な操作については取扱説明書の「基本的な操作」（P.12）を参照してください。

※ 📖 は取扱説明書の参照ページを表しています。

ボタン	機能	参照
電源	本機の電源を入／切します。	
入力切換	入力を切り換えます。押すたびに入力が切り換わります。	P.15
アナログ	アナログ放送に切り換えます。	P.15
デジタル	地上デジタル放送に切り換えます。	P.15
BS	BSデジタル放送に切り換えます。	P.15
CS	CSデジタル放送に切り換えます。	P.15
1 ～ 12	チャンネルを切り換えます。	
チャンネル ∧∨	チャンネルを昇順／降順で切り換えます。	
音量 ＋－	音量を調節します。	
写真	写真を表示します。	P.46
d データ	データ放送を表示します。※デジタル放送の機能です。	P.19
画面表示	番組情報を表示します。	
3桁入力	3 桁の番号を入力してチャンネルを切り換えます。	
省電力	省エネモードに切り換えます。もう一度押すと解除されます。	
消音	消音します。もう一度押すと解除されます。	
番組表	番組表を表示します。※デジタル放送の機能です。	P.16
裏番組表	裏番組表を表示します。※デジタル放送の機能です。	P.18
静止	視聴中の画面を静止します。もう一度押すと解除されます。※静止している間も番組は進行しています。※データ放送は静止できません。	
メニュー	メニュー画面を表示します。	P.20
方向ボタン・決定	メニュー画面や番組表などで、項目の移動と決定に使用します。	
戻る	メニュー画面や番組表などで、ひとつ前の画面に戻ります。	

ボタン	機能
青 赤 緑 黄	データ放送などの操作に使用します。
オフタイマー	オフタイマーを設定します。押すたびに設定時間が切り換わります。
画面サイズ	画面サイズを切り換えます。押すたびに表示モードが切り換わります。
字幕	字幕を表示します。もう一度押すと表示が消えます。※デジタル放送の機能です。※表示する字幕は番組によって異なります。
音声切換	音声を切り換えます。押すたびに音声が切り換わります。※切り換えられる音声は番組によって異なります。